

平成24年度  
高等学校入学者選抜学力検査問題

第 2 部

数 学

注 意

- 1 問題は、**1** から **5** まであり、7ページまで印刷してあります。
- 2 学校裁量問題は、**5** です。
- 3 答えは、すべて別紙の解答用紙に記入し、解答用紙だけ提出しなさい。
- 4 **3** の問2，問3，**4** の問2，**5** の問3は、途中の計算も解答用紙に書きなさい。それ以外の計算は、問題用紙のあいているところを利用しなさい。
- 5 問いのうち、「……選びなさい。」と示されているものについては、問いで指示されている記号で答えなさい。

1 次の問いに答えなさい。

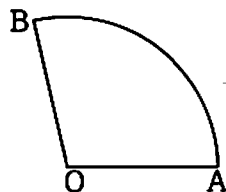
問1  $x^2 + 2x - 15$ を因数分解しなさい。

問2 下の表は、ある中学校の男子50人のハンドボール投げの記録をまとめたものです。表の中の **ア** ~ **ウ** に当てはまる数を、それぞれ求めなさい。

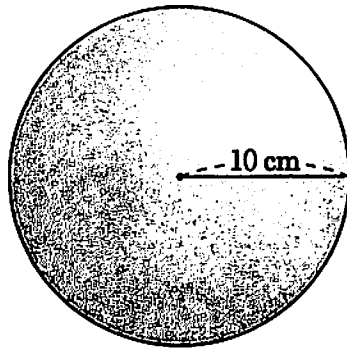
階級 (m)	度数 (人)	相対度数
以上 13 ~ 未測 15	2	0.04
15 ~ 17	4	0.08
17 ~ 19	<b>ア</b>	0.14
19 ~ 21	10	0.20
21 ~ 23	<b>イ</b>	<b>ウ</b>
23 ~ 25	9	0.18
25 ~ 27	5	0.10
27 ~ 29	1	0.02
合計	50	1.00

問3 下の図のようなおうぎ形OABがあります。点Oを通り、おうぎ形の面積を2等分する直線を、定規とコンパスを使って作図しなさい。

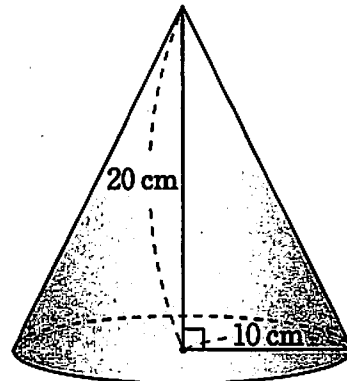
ただし、作図に用いた線は消さないこと。



問4 下の図のように、半径が10 cm の球Aと、底面の半径が10 cm、高さが20 cm の円錐Bがあります。球Aの体積と円錐Bの体積にはどのような関係がありますか。正しいものを、ア～エから選びなさい。



球A



円錐B

- ア 球Aの体積は、円錐Bの体積と等しい。
- イ 球Aの体積は、円錐Bの体積の2倍である。
- ウ 球Aの体積は、円錐Bの体積の3倍である。
- エ 球Aの体積は、円錐Bの体積の4倍である。

問5 連続する3つの整数の性質について、次のように説明するとき、 ~  に当てはまる式を、 に当てはまる数を、それぞれ書きなさい。

(説明) 連続する3つの整数のうち、真ん中の整数を  $n$  とすると、

もっとも大きい整数は

もっとも小さい整数は

と表すことができる。

もっとも大きい整数の2乗からもっとも小さい整数の2乗をひくと、

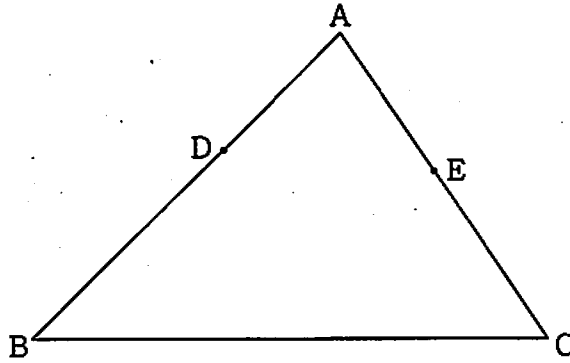
$$(\text{ア})^2 - (\text{イ})^2 = \text{ウ}$$

となる。

よって、連続する3つの整数には、もっとも大きい整数の2乗からもっとも小さい整数の2乗をひいた値が、真ん中の整数の  倍となる性質がある。

2

下の図のように、 $\triangle ABC$ の辺AB上に点D、辺AC上に点Eがあります。  
次の問いに答えなさい。

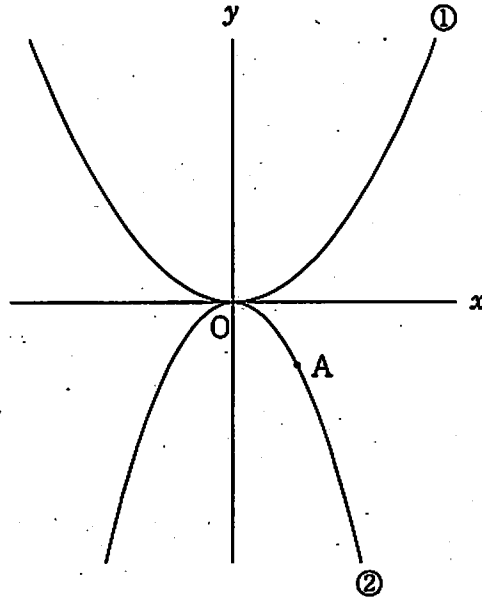


問1  $AD : DB = AE : EC = 1 : 2$ 、 $BC = 12 \text{ cm}$  のとき、線分DEの長さを求めなさい。

問2 線分DB、辺BC、線分CE、線分DE上にそれぞれ中点F、G、H、Iをとります。  
このとき、四角形FGHIが平行四辺形であることを証明しなさい。

3 下の図のように、2つの関数  $y = ax^2$  ( $a$ は正の定数)……①,  $y = -\frac{1}{2}x^2$ ……② のグラフがあります。②のグラフ上に点Aがあり、点Aの座標を(2, -2)とします。点Oは原点とします。

次の問いに答えなさい。



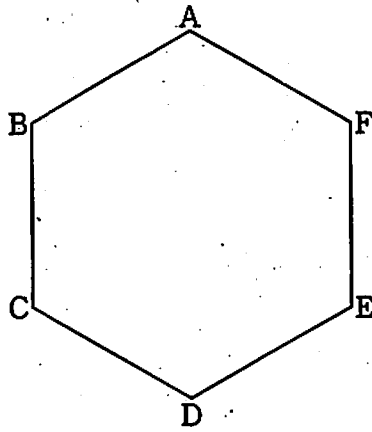
問1 ①のグラフと②のグラフが  $x$  軸について対称であるとき、 $a$ の値を求めなさい。

問2 ②のグラフ上に  $x$  座標が-4の点Bをとるとき、2点A, Bを通る直線の式を求めなさい。

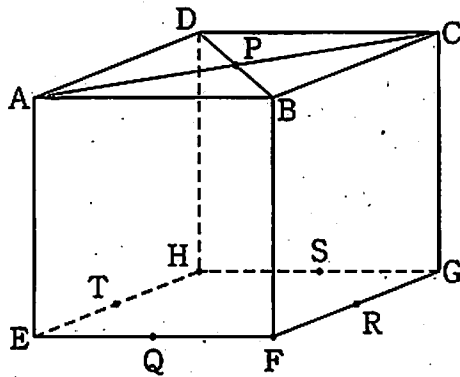
問3  $a = \frac{1}{6}$ とします。①のグラフ上に  $x$  座標が6の点Cをとるとき、 $\triangle OAC$ の面積を求めなさい。

4. 次の問いに答えなさい。

問1 下の図のように、1辺が4 cmの正六角形ABCDEFがあります。正六角形ABCDEFの頂点A, C, Eを結んでできる三角形の面積を求めなさい。



問2 下の図のように、1辺が6 cmの立方体ABCD-EFGHがあります。線分ACとBDの交点をPとし、辺EF, FG, GH, HEの中点をそれぞれQ, R, S, Tとします。点Pを頂点とし、六角形QFRSHTを底面とする六角錐の体積を求めなさい。



## 学校裁量問題

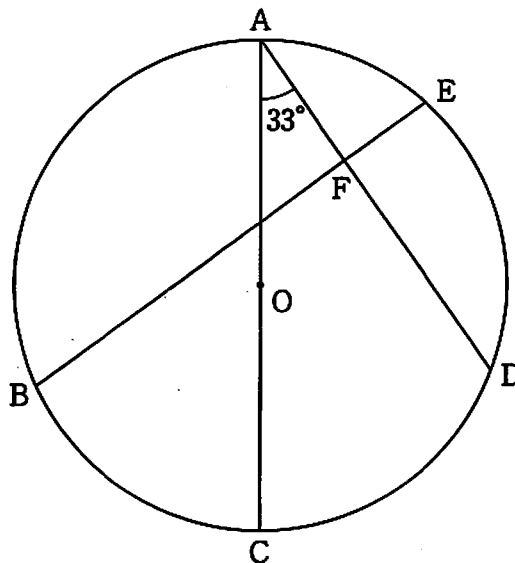
5 次の問いに答えなさい。

問1 2つのさいころA, Bを同時に投げて, Aの出た目を $a$ , Bの出た目を $b$ として, 二次方程式  $x^2 + ax - ab = 0$  をつくります。

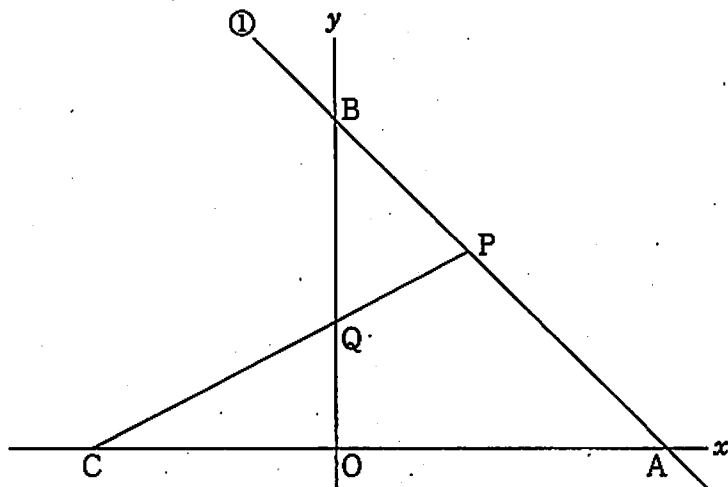
この二次方程式の1つの解が $x = -6$ となるときの $a, b$ の値ともう1つの解を, 2組求めなさい。

問2 下の図のように, 線分ACを直径とする円Oの円周上に, 点B, D, Eをとり, 線分ADとBEの交点をFとします。弧ABが弧BCの2倍の長さ, 弧DEが弧EAの2倍の長さ,  $\angle CAD = 33^\circ$  のとき, 次の(1), (2)に答えなさい。

- (1)  $\angle BOC$ の大きさを求めなさい。
- (2)  $\angle AFB$ の大きさを求めなさい。



問3 下の図のように、関数  $y = -x + 8$  ……① のグラフがあります。①のグラフと  $x$  軸、 $y$  軸との交点をそれぞれ  $A$ ,  $B$  とします。 $x$  軸上に点  $C(-6, 0)$  を、線分  $AB$  上に点  $P$  をとり、線分  $CP$  と  $y$  軸との交点を  $Q$  とします。点  $O$  は原点とします。  
 $\triangle BPQ = \triangle COQ$  となる時、点  $P$  の座標を求めなさい。





第2部 数学

正 答 表

問題番号	正	答	配点	通し番号	採点基準
1	問1	$(x+5)(x-3)$	3	⑧	
	問2	ア 7 イ 12 ウ 0.24	3	⑨	・配点は各1点とする。
	問3	(正答例) 	3	⑩	
	問4	イ	3	⑪	
	問5	ア $n+1$ イ $n-1$ ウ $4n$ エ 4	4	⑫	・配点は各1点とする。
2	問1	4 cm	3	⑬	
	問2	(正答例) 四角形DBCEの対角線DCをひく。 △BCDで、2点F, Gはそれぞれ線分DB, 辺BCの中点であるから、中点連結定理より、 $FG \parallel DC, FG = \frac{1}{2} DC$ .....① 同様に、△DCEで、 $IH \parallel DC, IH = \frac{1}{2} DC$ .....② ①, ②より、 $FG \parallel IH$ .....③ $FG = IH$ .....④ ③, ④より、1組の対辺が平行で長さが等しいので、 四角形FGHIは平行四辺形である。	5	⑭	・論理的に正しい場合は正答とする。 ・①, ②, ③, ④が導かれている場合はそれぞれ1点とする。
3	問1	$a = \frac{1}{2}$	3	⑮	
	問2	(正答例) $y = -\frac{1}{2} \times (-4)^2 = -8$ より、点B(-4, -8) .....① 求める直線の式を $y = ax + b$ とすると、 連立方程式 $\begin{cases} -2 = 2a + b \\ -8 = -4a + b \end{cases}$ を解いて、 $a = 1$ .....②, $b = -4$ .....③ したがって、求める直線の式は、 $y = x - 4$ (答) $y = x - 4$	4	⑯	・①, ②, ③が導かれている場合はそれぞれ1点とする。
	問3	(正答例) $y = \frac{1}{6} \times 6^2 = 6$ より、点C(6, 6) .....① 点D(0, 6), 点E(0, -2), 点F(6, -2)とすると、 △OACの面積は、長方形CDEFの面積から3つの三角形△CDO, △OEA, △AFCの面積をひいたものである。 .....② したがって、 $\Delta OAC = 8 \times 6 - \frac{1}{2} \times 6 \times 6 - \frac{1}{2} \times 2 \times 2 - \frac{1}{2} \times 4 \times 8$ .....③ $= 48 - 18 - 2 - 16 = 12$ (答) 12	5	⑰	・①, ②が導かれている場合はそれぞれ1点とする。 ・③まで導かれている場合は4点とする。
4	問1	$12\sqrt{3} \text{ cm}^2$	3	⑱	
	問2	(正答例) 底面の六角形の面積は、 $6 \times 6 - 2 \times \frac{1}{2} \times 3 \times 3 = 27$ .....① したがって、求める体積は、 $\frac{1}{3} \times 27 \times 6 = 54$ .....② (答) $54 \text{ cm}^3$	4	⑲	・①が導かれている場合は2点とする。 ・②の左辺まで導かれている場合は3点とする。
5	問1	$a = 3, b = 6$ .....①, $x = 3$ $a = 4, b = 3$ .....①, $x = 2$	4	⑳	・配点は1組につき2点とする。 ・各組の①が導かれている場合はそれぞれ1点とする。
	問2	(1) 60度 (2) 98度	3 4	㉑ ㉒	
	問3	(正答例) △BPQ=△COQとなると、 四角形OAPQが共通であるから、 △OAB=△PCAとなる。 .....① △OABの面積は、 $\frac{1}{2} \times 8 \times 8 = 32$ .....② 点Pの座標を(a, b)とおくと、 △PCAの面積は、 $\frac{1}{2} \times 14 \times b = 32$ よって、 $b = \frac{32}{7}$ .....③ $y = -x + 8$ に、 $x = a, y = \frac{32}{7}$ を 代入すると、 $a = \frac{24}{7}$ .....④ (答) 点P( $\frac{24}{7}, \frac{32}{7}$ )	(正答例) 2点B, Cを通る直線と2点O, Pを通る直線が平行のとき、 △BPQ=△COQとなる。 .....① 直線BCの傾きは、 $\frac{4}{3}$ であるから、 直線OPの式は、 $y = \frac{4}{3}x$ .....② 点Pは、関数 $y = -x + 8$ と直線OPの交点であるから、 連立方程式 $\begin{cases} y = -x + 8 \\ y = \frac{4}{3}x \end{cases}$ を解いて、 $x = \frac{24}{7}$ .....③, $y = \frac{32}{7}$ .....④ (答) 点P( $\frac{24}{7}, \frac{32}{7}$ )	6	㉓
計			60		

(注) 正答表に示された事項以外のものについては、学校の判断による。ただし、中間点の配点は、上記の採点基準以外は認めない。